

令和6年度 村椿小学校アクションプラン —3—

| | |
|------------|---|
| 重点項目 | 健康づくり |
| 重点課題 | 生活習慣づくりの推進【健康 つばきッズ】 |
| 現 状 | <ul style="list-style-type: none"> ・保健指導や健康観察時の生活習慣チェックの取組により、早寝早起きやメディアコントロール等、望ましい生活習慣についての意識を高めてきた。 ・給食後の歯みがきについて、各教室で自席に座り3分間取り組むことになっているが、給食当番や居残り給食等で全員一斉に取り組むことが難しく、全員がきちんと歯みがきを行っているかどうかは把握できていない。本校のむし歯に罹患したことのある児童の割合が高めであることは、歯みがきの習慣がきちんと身に付いていないことも原因の1つと考えられる。 |
| 達成目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・強調週間を設け、給食後に3分間しっかりと歯みがきを行うことができる児童の割合が全体の90%以上になることを目指す。 |
| 方 策 | <ul style="list-style-type: none"> ・食後の歯みがきの必要性を理解することができるよう、学級活動や保健委員会による集会等で歯と口の健康について学習したり、目当てカードを活用したりして、意識付けを図る。 ・規則正しい生活習慣、特に歯みがきの習慣が身に付くよう、児童に具体的な取組の仕方や生活習慣を整えることのメリットを指導する。 ・毎朝の「健康つばきッズ」調査や健康観察等において、振り返りの場を設定する。 ・結果を基に、よりよい習慣が身に付いている児童やクラスを紹介して賞賛したり、気になる児童に個別に声かけをしたりしながら、日々の指導に生かす。 ・望ましい生活習慣や「健康つばきッズ」調査の結果について、各種たよりで家庭にも知らせたり、学級懇談会で話題として取り上げたりすることで理解と協力を得る。 |
| 外部評価者 | 学校運営協議会委員 |
| 公開の方法 | 学校だより、ホームページによる公開 |
| 具体的な取組状況 | <ul style="list-style-type: none"> ・今年度の検診結果で、むし歯があった児童の割合は全体の約30.4%だった。(昨年度は、30.2%) むし歯の罹患率は1年生が約61.5%と最も高く、2年生は9.1%と最も低かった。また、中学年も高学年に比べてむし歯の罹患率が高かった。校内に学校で行う歯みがきの目当て(個人)を掲示し、むし歯予防や歯みがきの意欲を保持できるように呼びかけた。 ・今年度から「できるようになったかなチェックカード」に「歯みがき」の項目を追加して振り返りを行った。これは、家庭での歯みがきは含まず、給食後の歯みがきに限定した。児童による自己申告なので、実際に3分間しっかりと歯みがきをしているかどうか分からない児童も見受けられたため、2学期からの新たな取組として、各学級に砂時計を複数個配置し、きちんと3分間計って歯みがきを行えるようにした。このことにより、今まで歯みがきを適当に済ませていた子供たちも、砂時計の砂が落ち切るまで歯みがきをする様子が見られるようになった。 ・5・6年生は、日本学校歯科医師会推奨の「全国歯磨き大会」に参加した。DVD教材を用いて、自分の歯と歯肉の観察を通して、歯や歯肉の病気や歯みがきのポイントについて学習した。また、フロスの実習を行い、今後も使っていきたいという児童が多かった。 ・保健委員会の取組として、6年間むし歯のなかった6年生児童を全校集会の場で紹介し、賞賛した。また、歯を健康に保つために気を付けていることについて個々にインタビューも行った。 |
| 達成度 | <ul style="list-style-type: none"> ・「できるようになったかなチェック」における「歯みがき」の項目について、1学期の達成率の全校平均は90%、2学期は95%、平均すると92.5%で、目標の90%を2.5ポイント上回った。 |
| 評 価 | A |
| 外部評価者の意見 | <ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣づくりについては、歯磨きのほかにも早寝早起きやメディアコントロールなど課題が考えられるので、今後も優先順位をつけながらアクションプランについて取り組んでほしい。望ましい生活習慣は家庭との連携が不可欠である。 |
| 次年度へ向けての課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・給食後の「歯みがき」について、教室の自席に座って3分間しっかりと磨く習慣が身に付いてきた。これを継続していけるようにする。 ・次年度の歯科検診の結果と今年度の結果を比較し、有意差がみられるかどうか確認する。 ・規則正しい生活習慣を身に付けるために、「歯みがき」以外の面においても、児童に具体的な取組の仕方や生活習慣を整えることのメリットを伝えていく。 |

(評価基準 A：達成した B：ほぼ達成した C：あまり達成できなかった D：達成できなかった)